

平成 22 年度遠野市一般会計補正予算(第1号)の概要について

【発表の要旨】

6 月定例会に提案する補正予算は、原則として、編成しないこととしていました。

しかし、当初予算成立後に市民の安心・安全に向けて、緊急的に取り組むべき事案が生じたことから補正予算を編成し、6 月定例会に提案します。

【緊急に取り組むべき事案】

- 1 遠野運動公園野球場で発生した事故を受けての緊急点検結果に基づく修繕等
- 2 口蹄疫予防対策
- 3 総務省の ICTふるさと元気事業交付金を活用しての健康づくりネットワークの構築
- 4 社会資本整備総合交付金の交付決定に伴う総合食育センターの設計

【発表の内容】

1 補正予算額 160,154千円

歳入歳出にそれぞれ 160,154千円を追加し、歳入歳出予算の総額を 17,746,154千円とする。(当初予算比較では、0.9%の増)

2 編成の視点及び事業内容

(1) 当初予算編成後に発生した緊急かつ臨時的な経費の補正

ア 各種財産管理費の増額(39,000千円。緊急施設点検結果に基づく施設の修繕等 90件)

施設種別	市民会館	福祉施設	森林総合センター	観光施設	公園施設	体育施設	計
撤去件数	—	—	—	—	14	2	16
修繕件数	4	4	2	5	41	12	68
新設件数	—	—	—	—	—	6	6
予算額(千円)	914	1,495	379	1,561	11,251	23,400	39,000

(修繕等の例)

- 1 東館街区公園の一回転滑り台が老朽化による使用禁止となっており撤去する。
- 2 市民会館、ふれあいプラザ及び森林総合センターの自動ドアが現在の安全基準に適合していないので修理する。
- 3 運動公園修景池等にフェンスを設置する。 等

注 607件中、既定予算で対応済み又は今回の補正で対応するもの以外の箇所については、現在、専門業者に施設点検を依頼しており、その結果を踏まえて、今後予算化することとしています。

イ 家畜防疫事業費の増額(1,000千円)

家畜伝染病予防対策事業補助金(口蹄疫予防対策用消石灰配布)

- ・実施主体 花巻農業協同組合(JA花巻)
- ・配布袋数 家畜10頭以上の畜産農家 4袋(市3袋、JA花巻1袋)
家畜10頭未満の畜産農家 3袋(市2袋、JA花巻1袋)

(裏面につづく)

担当	総務部財政課(荻野、仁田、白岩) 電話 0198-62-2111(内線 220・221)
----	---

(2) 国の補助事業等の内示に伴う事業費の補正

ア 地域ICT遠野型健康増進ネットワーク事業費の増額（78,023千円）

歳入に情報通信技術地域人材育成・活用事業交付金（83,216千円）を見込み、現在、遠野町、松崎町を中心に実施している光ケーブルを活用した遠隔健康相談を市内全町に拡大して実施する。

イ 下水道事業特別会計繰出金の増額（3,150千円）

下水道事業特別会計の予算規模は、25,750千円で、国の社会資本整備総合交付金（8,600千円）を活用して総合防災センターまでの管路新設工事（L=240m）と総合食育センターまでの管路に係る実施設計を行う。

ウ 文化的景観保存事業費の増額（5,534千円）

歳入に国宝重要文化財等保存整備費補助金（2,450千円）を見込み、文化庁から、土淵町山口集落地区を文化的景観地区として選定してもらうために、更に専門調査を行い報告書や保存管理計画を作成する。

エ 総合食育センター整備事業費の増額（29,911千円）

歳入に社会資本整備総合交付金（10,700千円）を見込み、総合食育センターの基本設計と実施設計に取り組む。

(3) 制度改正に伴う事業費の補正

ア 保健プログラム推進事業費の増額（3,536千円）

歳入に疾病予防対策事業費等補助金（1,768千円）を見込み、女性特有のがん検診を実施する。

- ・子宮がん検診（対象者 満21、26、31、36、41歳 計672人）
- ・乳がん検診1方向（対象者 満51、56、61歳 計647人）
- ・乳がん検診2方向（対象者 満41、46歳 計276人）